

# 協力

68



伝道団体連絡協議会

〒101-0062  
東京都千代田区神田駿河台2-1 OCC 614号室  
Tel. 03-3291-5035  
www.dendankyo.com

## FRONT ESSAY

### 「ペンテコステに期待して」

年度替りが団体によっては1月だったり、4月だったりです。伝道団体連絡協議会は4月から新年度になります。会計を整理し監査を受けて、総会で承認という手続きを踏みますので、どうしても4月の中旬になってしまいます。4月23日の総会にすべての加盟団体の参加を期待したいのですが、すでにいくつかの団体から「欠席」届けが寄せられています。何とかして加盟団体の足並みをそろえつつ、日本宣教に教会と共に前進し、拡大させていただきたいと願っています。

5月に「聖霊降臨」ペンテコステを迎えます。使徒の働き2章を見ますと、みなが一つ所に集まっていた、と書かれています。イエスが復活された時、トマスは弟子たちと一緒にいませんでした。トマスは別に仕事があったのか、体調が優れなかったのか分かりませんが、弟子たちが体験した興奮を味わうことが出来ませんでした。でもその後、イエスとの対面で、恵みにあずかっています。

一緒に集まるのは困難でも、こころを合わせることは出来ます。あたかもその時、その場所にいるかのように、心を合わせ、祈りを合わせてくださると幸いです。

ペンテコストの日、みなが聖霊に満たされたと記されています。ペテロが大胆に説教をし、悔い改めの業が始まりました。3千人が弟子に加わり、心をひとつにして宮に集まり、神を賛美し、すべての人に好意を持たれ、救われる人々が仲間に加えられたと続きます。それが「毎日」というのもすごいことです。

与えられた使命に基づいて、超教派で活動しているのが伝道団体です。キリストの体である教会の一部が伝道団体です。からだには目や耳、手や足があります。器官は違ってもお互いにしっかりとからだにつながり結び合っています。伝道団体もいろいろな分野で伝道活動を行っています。しかもキリストのからだの一器官として、お互いになくはならない存在であることを認めつつ協力し合い、助け合っています。

ペンテコストの日に聖霊が臨んだように、伝道団体の上に、そこで主に仕えている働き人一人ひとりに上に聖霊が臨んでくださることを祈ります、期待します。

経済的な危機が日本ばかりではなく、世界を覆っている時代です。テロは世界の各地で起こっています。自然界もどこか狂ってきています。そのような中で人心は不安とあせり、失望と落胆に襲われています。

伝道団体も、教会同様、危機感を感じて宣教にさらに力を注ぎたいと思います。そのためには聖霊の満たし、力、恵みがどうしても必要です。祈りましょう。悔い改めと服従が求められています。加盟団体の皆さん、心を合わせてください。



会長

姫井雅夫

(総動員伝道)

## 伝道団体連絡協議会 新年情報交換会 要旨

2010年1月15日金曜日午後3時より、お茶の水クリスチャン・センター 901号室にて、伝協協新年情報交換会が行われました。

今年はおCCのご好意によりおしるこが振舞われ、和やかな雰囲気の中で始まりました。午後3時半から、開会礼拝がもたれました。司会：浅見氏(総動員伝道)、奏楽：福原氏(B.F.P.Japan)、メッセージ：姫井師。メッセージの中で姫井師はキリスト教界において受洗者数、礼拝出席者数ともに減少し続けていることに危機感を覚え、教派教団という組織を超えて、イエス・キリストの名の下に、手を取り合って伝道に励むことの重要性を語りました。特に、伝道団体はもともと超教派なので、協力伝道の推進役を担ってほしいとその使命を語りました。開会礼拝をいのちのことは社岡田氏、プレイズ出版岡本氏の祈りで締めくくり、情報交換会へと移りました。

情報交換会ではそれぞれの団体が今、取り組んでいる仕事や問題が報告されました。イスラエルにおける宣教の現状、信仰の継承、月刊ディボーション・ガイド「マナ」の紹介、献金を受けず自給自足で伝道に励んでいる様子、日本の人たちに合った宣教、福音を目指す姿勢など、各分野での活躍の様子が紹介されました。最後に伝協協研修会の日程や内容について、今後、各加盟団体に意見を求めていると研修会担当役員の浅見氏が提案しました。

## 伝道団体連絡協議会 総会の案内

日時：2010年4月23日(金) 午後2時

会場：OCC 901号室

### 【主な議案】

1. 2009年度活動報告・会計報告
2. 2010年度活動案、予算案
3. 任期途中で交代した委員の紹介と承認

CISによると、2008年から2009年の1年間に、信徒数が15,484人減・受洗者数644人減と報告されている。教会の現状がマイナス方向に進んでいることを示している。

しかし、先日もたれた断食祈祷聖会で次の報告を聞いた。教育機関の数=神社系：135、仏教系：978、キリスト教系：2,055。医療機関数=神社系：6、仏教系：19、キリスト教系：107。福祉施設数=神社系：153、仏教系：303、キリスト教系：552。

これらの数を見ると、キリスト教系は社会に大いに貢献していることが分かる。信者数は少ないが、使命をもって活動していることが証明されている。しかし、宣教・伝道という面をみると、いささか寂しい。

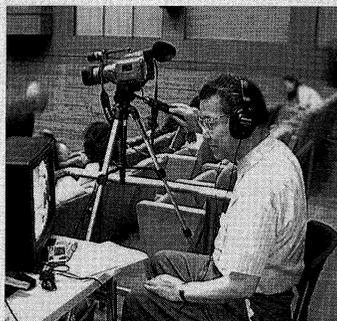
伝道団体である私たち、さらに上よりの恵みと力をいただいて、使命を果たしていきたい。そこで上記のように総会を開催するので、所属団体は必ず出席していただきたい。

その時に、配布したい文書があれば持参して欲しい。また年会費の納入もお忘れなく。

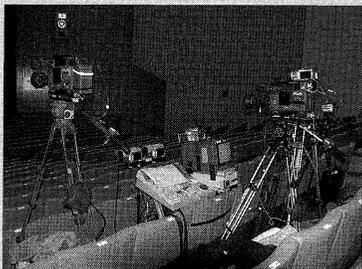
## 🌸 パラビジョンのなりたちと近況報告

パラビジョン代表 竹内 恵

パラビジョンは今から26年前、1983年10月31日(宗教改革記念日)柳沢清兄により教会の宣教の業に専門技術を以て仕える働きとして創業しました。組織を有限会社としたのは、信徒による自発的組織であることと、経済的に自立した組織形態をとることにより自らの信仰と異なる不本意な仕事には否と言える立場を守るためでした。また、クリスチャンビジネスとして取引先やお客様に対し良い証しとなることを目指してきました。創業のきっかけは、今日では当たり前となった家庭用ビデオを宣教媒体として活用するコンテンツ制作を発想したことでした。実際に仕事を始めると、教会には視聴覚分野に様々なニーズがあることが判



初代・柳沢兄01年秋



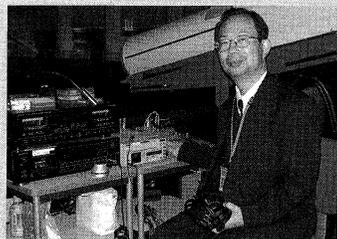
撮影機材

り、録音制作や教会音響・映像設備コンサルタント・設計施工などの需要にも対応すべく道が開かれました。この間、バブル期とバブル崩壊があり経営の困難を覚える期間も短くはありませんでしたが、初代代表・柳沢兄は常にビジョンを高く掲げ、教会のニーズに応える姿勢を堅持しました。2002年秋、19回目の創立記念日直前、惜しくも御許に召されましたが、翌03年5月、創業以来、技術者として補佐を務めた竹内が、狭山ケーブルテレビ制作課長の職を辞し復職、04年、登記変更を行い第二代代表となり今日に至っています。近年は先方からの要請もあり狭山ケーブルテレビの子会社の立場で働きつつ、また地元の武蔵野学院大学から客員研究員を拝命しCATVやネットなどデジタルメディアによる地域活性化の研究を進めています。ケーブル局勤務の経験から、ケーブルテレビの地域番組は、地域教会にとって非常に有効な媒体になると確信しているところです(具体的な活用についてご興味・関心のある方はお問合せください)。

ごく最近では、マリア福音姉妹会様のDVD「パトモス」の日本語字幕盤制作、同じくネット配信用「希望の泉」映像データ制作。銀座教会聖歌隊様の讃美歌CDの録音・編集・製品化など、特注的な技術ワークがおもな仕事となっています。よそでは、難しい・出来ないと言われた仕事にも創意工夫で積極的にトライし、創業以来のスピリットを受け継いだ歩みを心がける日々を送っています。

小さな働きではありますがお祈りにお覚えくだされば幸いに存じます。皆様の上に主の豊かなご祝福をお祈りいたします。

主の平安



代表・竹内恵

### パラビジョン

〒350-1305 埼玉県狭山市入間川1127-2 TEL 04-2959-1216 FAX 04-2950-3588  
<http://www.jin.ne.jp/pvsc>



### ●いのちのことは社

- ・クリスチャン一人ひとりの聖書の学びやディボーションが豊かになるように、「カラー新聖書ガイドブック 発売記念特価4,980円」や月刊ディボーションガイド「mannaマナ 500円」が用いられますように。
- ・世界中に神の祝福を届けたい! God Bless Youトラクト (CD付き・105円) で50万人に祝福を届けるプロジェクト進行中、お祈りください。

### ●お茶の水クリスチャンセンター

定期集会 (フライデーナイト・賛美と聖書の集い・Sing for Joy!) の開催が守られ、主に用いられますように。

### ●教会インフォメーションサービス

1. 日本の宣教が日本人のあり方を見極めたアプローチによって進められるように。
2. 主の豊かさにふさわしいCISの活動を進めることができるように。
3. デジタル時代にふさわしいアップデートなシステムでCISのデータベースを構築することができるように
4. 新しい働き人を迎えることができるように。

### ●クリスチャン文書伝道団

ここ数年の祈禱課題となっていますが、スタッフの多くが囑託です。新しいスタッフが良い時期に与えられ、引き継ぎ等が円滑になされますように。また、文書頒布が厳しい状況が続いております。状況打開のために、主から豊かな導きと恵みが与えられ、スタッフが喜びと感謝と謙遜さをもって働きを全うすることができるようにお祈りください。

### ●国際ナビゲーター

春のこの時期、仙台、宇都宮、東京、静岡、福岡各地での学生宣教チームが新入生の勧誘を行っています。神様が選んでくださった学生が与えられ、ますます神の国を前進させることができるようにお祈りをお願い致します。

### ●新生宣教団

新生宣教団では、ウガンダへの伝道プロジェクト、中国への聖書配布のプロジェクトを推進中です。現地の人々のため、製作費用のために、引き続きお祈りをよろしくお願いいたします。

### ●全日本リバイバルミッション

9月19日(土)～20日(日)岩手県盛岡市・9月22日(水)～23日(木)宮城県名取市で行われます「東北リバイバルミッション」が祝福されますように。

### ●総動員伝道

- ①以下の活動に主の祝福がともなうように。  
\*首都圏イースターのつどい(4月) \*GDOP〈世界大祈禱会〉(5月)

- \*勿来でのトラクト配布伝道(8月) \*中山道歩いて伝道(9月)  
\*断食祈禱聖会(1月)  
②財政の支え ③人材の補充

### ●PBA・太平洋放送協会

PBA制作のテレビ番組「ライフ・ライン」はこの4月からKBS京都と沖縄テレビでも放送をスタートしました。番組が用いられ、教会につながる方が起こされますように。また、地域協会の活動が祝されますように。

### ●光のミッション

今まで、フィリピンへテープを送っていましたが、郵送費が高くなり、テープ伝道ができなくなりました。お祈り下さい。

### ●日本キリスト伝道会

- 「日本のリバイバルの幻を見つめつつ!」  
創設して42年目! 当会は3つの柱を立てて活動しています。  
①全国教会強化運動、エバンジェリスト、音楽奉仕者の派遣が用いられますように。  
②日本伝道の幻を語る会、今年の講師はアメリカのワシントンDCの西郷純一牧師、他。  
③国際信仰交流。国際福音伝道会などのためお祈り下さい。  
原登会長はじめ、救霊とリバイバルに熱く燃えています。

### ●日本聖書協会

「クリスチャンだけでなく、すべての国民に愛読される聖書を目指して前進する日本聖書協会を心に留めて、お祈り下さい。」

### ●ハーベスト・タイム・ミニストリーズ

3月末をもって24年間続いたテレビ伝道を終了しました。今後は、諸集会や印刷物を通じた伝道と弟子訓練の働きを展開していきます。強調点は、(1)日本のリバイバル、(2)イスラエルの救い、(3)主の再臨です。

### ●高校生聖書伝道協会

新年度の活動を始めることができ、感謝しています。現在、東海地区での活動再開に向けて、祈りつつ準備を進めています。正しい判断ができ、必要のすべてが満たされるようにお祈り下さい。

### ●B.F.P.Japan

イスラエル現地に遣わされている世界中から集められたボランティアが主の愛を流す器としてさらに用いられるように。必要が満たされるように。

### ●アジアン・アクセス JCGIネットワーク

JCGIネットワークでは、昨年11月に研修生を送り出した関東地区で、新たに4月から教会成長研修を開始いたします。2011年11月までの研修となります。研修生と講師、また研修生を送り出してくださる教会の成長のためにお祈りください。

## 『協力』68号

発行日: 2010年4月20日  
発行所: 伝道団体連絡協議会 郵便番号101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-1 OCCビル 614号室  
TEL.03-3291-5035 FAX.03-3291-5266 www.dendankyo.com info@dendankyo.com  
発行者: 姫井雅夫  
印刷: 新生宣教団 (1,000部)